

上賀茂学区

- ・人口 11,226人
- ・世帯数 5,396世帯

*人口、世帯数は令和8年1月1日現在
(京都市住民基本台帳より)

〈住民組織の名称〉

上賀茂自治連合会

〈主な年間行事〉

- 4月 里神楽・春の一斉清掃
- 5月 賀茂祭（葵祭）
やすらい祭
賀茂競馬
- 6月 明神川ホテル飛遊調査
- 8月 明神川行燈フェア
- 9月 上賀茂まつり・紅葉音頭大踊り
・烏相撲内取式
- 10月 上賀茂学区民体育祭
- 11月 秋の一斉清掃
- 1月 成人式典
- 2月 上賀茂さんやれ祭
- 3月 親子ふれあい餅つき大会



賀茂祭

〈学区の概要・活動PR〉

東は、深泥池、南は植物園、西は賀茂川と、豊かな自然に恵まれ、シーズン中は、多くの観光客で賑わいます。昭和6年、植物園の建設をきっかけに何回かの区画整理が実施され、大部分が整ったまち並みとなりました。

上賀茂には「お洒落なまち・北山」という都会的イメージがありますが、その一方で賀茂ナスやすぐき菜等を生産する農家もたくさんおられるので、畑が随所に広がっています。

また、大田の沢には国の天然記念物であるカキツバタ群落があり、深泥池には希少な生物群集が残されています。このように都会の中で自然が絶妙に溶け込み、日頃の生活の中でほっこりできるこの環境、これが我々の誇りです。

上賀茂の地域活動は極めて活発であり、まちの安全・安心を守っているのは、「少年補導委員会」「スクールガード」「消防分団」など、まちの地域交流を進めているのは「体育振興会」「地域女性会」などです。

また、上賀茂学区独自の活動としては、まちの文化並びに美観を守る「明神川・街並美化保存会」「やすらい踊り保存会」「紅葉音頭保存会」などが挙げられます。8月に行われる「明神川行燈フェア」は、歴史遺産型美観地区に指定されている明神川に地域の子も達が製作した「行燈」を川面に浮かべるイベントで、その幻想的な情景は次第に評判になり、毎年多くの来場者で賑わっています。



大田の沢カキツバタ



深泥池



さんやれ祭